

事業報告書

令和4年度

社会福祉法人 親誠会

＜障害者支援施設 山口秋穂園＞

令和4年度も、新型コロナウィルス感染症の影響を受けた年度であり、ワクチン接種・感染防止の徹底を図ってきましたが、昨年8月、障害者支援施設山口秋穂園にてクラスターが発生。約3週間にわたり施設運営に影響を及ぼしました。施設内での療養介護を含め、懸命に感染拡大防止に取り組んだ結果、重症化や更なる感染拡大を防ぐ事が出来ましたが、感染の完全な防御が極めて難しいウィルスである事を改めて感じさせられました。秋以降も、職員の家庭内による二次感染等ありましたが、施設内に持ち込まないように「入口」での対策を強化する事により利用者への感染を防ぐ事ができました。収束の見通しが不透明な中ではありますが、感染リスクに応じた柔軟な対応を引き続き乗り切りたいと思います。

日中活動においては前年度に引き続き新型コロナウィルス感染症の影響で様々な感染対策をしながらの活動を行い、買物訓練・リフレッシュ活動も内容を変更しての継続。野外給食・餅つき大会は感染拡大防止の観点から保護者の参加を控えていただき、社会見学においても前年度同様、感染対策に万全を期した上で、ホテル（山口グランドホテル）の一部を貸切り、昼食会として和食を堪能。また、余興としてゲストを招いて中国古典芸能「変面」とマジックショーを鑑賞しました。制限のある生活が続いている中であるからこそ、非日常気分で過ごせるように、工夫して実施できる取り組みをしました。また、作業面においては、新型コロナウィルスに加え、原油価格・物価の高騰等の影響を受ける中、利用者の特性に合わせた作業環境を提供し、安定した作業量の確保に努めました。

昨年度から実施しております外部講師による対象者への摂食嚥下機能評価および指導に加え、理学療法士資格保有者を採用し、機能維持に向けたりハビリテーションを提供しました。

職員の資質向上に向けては、より良いサービス提供ができるように、オンライン研修・施設内研修に参加し、求められるスキルの領域を増やすようにしました。

施設設備整備関係においては、特殊浴槽更新工事、自動火災報知設備改修工事、落雷によるスプリンクラー設備工事、漏水発生によるタイル地浴槽リメイク工事を実施しております。

物価高騰の影響を受けた本年度でしたが、次年度の経営状況はさらに深刻化する事は明らかです。経営努力のみでの対応では厳しいと想定される為、報酬改定や自治体の補助金の創設等、実情に即した対策にも期待したいところです。

〔利用者の支援・健康管理〕

利用者の生活の質の向上を図る事ができるように、また、その人らしい快適な生活が送れるように個々の状況およびニーズに基づいた個別支援計画書を作成し、計画に基づいて適切なサービスの提供に努めるとともに、モニタリングを通して確認を行い、利用者の実情に沿った計画の見直しなど、サービスの向上に努めました。

健康面においては、毎日の体温測定をはじめ日常の観察を密にして健康状態の把握に努め、年2回の定期健康診断を実施するとともに、嘱託医及び医療機関との連携を図り、利用者の健康維持、疾病の早期発見・治療に努めました。予防医療への取り組みとして、前年に引き続き、

山口県歯科医師会口腔保健センターの協力のもと訪問歯科診療の実施と継続した口腔ケアを行い、昨年度からは嚥下機能の低下が見られる利用者を対象に、山口コ・メディカル学院の講師による嚥下機能訓練を実施。食事形態等に関して指導助言を仰ぎ、誤嚥性肺炎等の疾患の予防に努めました。また、障害に伴う二次障害による機能低下への予防として、理学療法士によるリハビリテーションへの介入を図り、利用者の身体機能の維持に努めました。感染症への対策としては職員の研修への参加や当施設における感染予防対策の周知徹底を都度行う事により予防に対する意識を高めると共に、感染症予防・感染症対策マニュアルを都度見直し、インフルエンザやノロウィルス等の予防に細心の注意を払いました。感染症が疑われる症例発生時には、マニュアルに従い早期の段階での医療の提供を行い、重症化を防ぐ事に努め感染の拡大の防止を図りました。

新型コロナウイルス感染症への対応として、既存の「新型コロナウイルス感染症対策マニュアル」を変化する状況に応じて都度見直し、作成されたマニュアルに従い感染予防の徹底を図りました。疑われる症例に対しては、管理者の指示のもと早期の段階で園内における感染拡大予防対策を実施し、協力医療機関より指示を受け診察・確定診断を行う等の対応をし、感染者発生時には早期に判断し感染拡大防止対策を実施する事により、感染の拡大を最小限に抑え重症者を出すこともなく、園内における新型コロナウイルス感染症の終息を図ることができました。

栄養管理については、栄養状態が高リスク、中リスクの者に対する栄養マネジメントを重点的に行いました。関連職種と連携することで一人ひとりの栄養状態や身体状態を把握し、食事量や食事形態の調整を行い、食生活の質の向上に努めました。

日々の食事や行事食は、嗜好調査や残食量等を考慮しながら、季節を感じられるような献立を作成しました。また、委託業者と給食検討会議を毎月行い、満足していただける食事提供に努めました。

〔各行事と地域交流〕

今年度におきましても、未だ終息の見通しが立たない新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、感染防止対策を最優先として、各行事や地域交流について内容の変更や中止を行いました。

日中活動の買物訓練・リフレッシュ活動は、外部の方との接触を避け、近隣の公園の散策やドライブ、マクドナルドドライブスルーテーブル一体験を行いました。また、下期のリフレッシュ活動では、理学療法士の指導のもと、リハビリ体操やレクリエーションを実施し、利用者の健康維持やストレスの軽減に努めました。

秋の野外給食では、昨年度同様に保護者の皆様を招待せず、利用者と職員のみで実施いたしました。食事では、お肉や海の幸などのバーベキューのほか、たこ焼きや焼きそば、さまざまな料理のオードブルにフルーツといった豪華な食事を楽しみました。また、催し物では、勝利チームを予想して景品の獲得を目指す職員対抗の競技があり、応援にも熱が入り、楽しい野外給食となりました。

社会見学は11月に二班に分かれ、山口グランドホテルで食事会を行いました。食事会場のあるフロア全てを貸し切り、感染対策を徹底して豪華なコース料理を堪能しました。また、スペシャルゲストの五十嵐あひるさんのマジックショーや、マジシャンようじさんの変面ショーを鑑賞しました。

その他、年末には餅つき大会を行い、職員にて沢山のお餅について、利用者は特製ぜんざいを堪能しました。

地域交流ではふれあい型給食サービス事業として、二島地区独居老人宅へのお弁当の提供を

毎月実施しております。約30食のお弁当の盛り付けから配送に至るまで、地元ボランティアグループあさひの会、JA婦人部、婦人会、食生活改善推進員、給食ボランティアの方々の多くの支援を受け事業を継続しています。

〔生産活動支援〕

- 軽作業1班では、オノダネイル(株)からの委託作業は減少となり収入減となった。
- 軽作業2班では、土鈴の売上げが横ばいであり例年並みとなった。
- 軽作業3班では、(有)藤原工業の受注の減少により収入減となった。
- きくらげ班では、販売個数と生産量が減少し売り上げ減となった。

※ 全体の売上は、対前年度実績比13.2%減

入退所者（利用契約者）状況

令和4年度

		月初利用契約者数			新規利用契約者数			利用契約解除者数		
月	サービス種類	男	女	計	男	女	計	男	女	計
4	施設入所支援	38	19	57	1	0	1	1	0	1
	生活介護	42	20	62	1	0	1	1	0	1
5	施設入所支援	38	19	57	0	0	0	0	0	0
	生活介護	42	20	62	0	0	0	0	0	0
6	施設入所支援	38	19	57	0	0	0	0	0	0
	生活介護	42	20	62	0	0	0	0	0	0
7	施設入所支援	38	19	57	0	0	0	0	0	0
	生活介護	42	20	62	0	0	0	0	0	0
8	施設入所支援	38	19	57	1	0	1	1	0	1
	生活介護	42	20	62	1	0	1	1	0	1
9	施設入所支援	38	19	57	0	0	0	0	0	0
	生活介護	42	20	62	0	0	0	0	0	0
10	施設入所支援	38	19	57	0	0	0	0	0	0
	生活介護	42	20	62	0	0	0	0	0	0
11	施設入所支援	38	19	57	0	0	0	0	1	1
	生活介護	42	20	62	0	0	0	0	1	1
12	施設入所支援	38	18	56	0	0	0	1	0	1
	生活介護	42	29	61	0	0	0	1	0	1
1	施設入所支援	37	18	55	1	0	1	0	0	0
	生活介護	41	19	60	1	0	1	0	0	0
2	施設入所支援	38	18	56	0	0	0	0	0	0
	生活介護	42	19	61	0	0	0	0	0	0
3	施設入所支援	38	18	56	0	0	0	0	1	1
	生活介護	42	19	61	0	0	0	0	1	1
計		施設入所支援			3	0	3	3	2	5
		生活介護			3	0	3	3	2	5

令和4年度月別事業実施状況

月	行 事	見学・実習・慰問等	販 売
4	開園記念日・室長任命式 利用者レントゲン検診 花見会、レクリエーション大会 家族会役員会 家族会総会（書面表決）		
5	キラリンピック（障害者スポーツ大会） (中止) 利用者・職員健康診断 理事会		
6	喫茶の日 評議員会 理事会	宇部総合支援学校実習 (1名) 防府総合支援学校実習 (1名)	
7	海岸清掃 焼肉（誕生会）		
8	納涼会 新型コロナウィルスワクチン接種（4回目）		
9	新型コロナウィルスワクチン接種（4回目）	山口総合支援学校実習 (1名)	山口市健康増進老人福祉大会 (不参加)
10	防犯講習 野外給食		二島まつり（不参加） 高嶺園ふれあいまつり (不参加) 防府総合支援学校文化祭 (不参加)
11	社会見学(山口グランドホテルにて食事会) 1班、2班 総合防火講習 利用者健康診断 鍋（誕生会） 職員健康診断（夜勤者のみ） インフルエンザ予防接種	防府総合支援学校実習 (1名)	あいおまつり（不参加）

月	行 事	見学・実習・慰問等	販 売
12	クリスマス会 餅つき大会 新型コロナウィルスワクチン接種（5回目）		
1	初詣（秋穂正八幡宮） 鍋（誕生会） 新型コロナウィルスワクチン接種（5回目）		
2	喫茶の日 津波、高潮避難訓練 虐待防止研修		
3	理事会 評議員会 寿司会（誕生会） 居室替え	山口総合支援学校実習 (1名)	

毎月、隔月行った行事・会議

誕生会（隔月）	避難訓練	職員会議	給食サービス
リフレッシュ活動	体重・血圧測定	ケース会議	
買物訓練	保菌検査	給食検討会議	

※リフレッシュ活動、買物訓練については内容を変更して実施。

※外部講師による利用者に対する摂食嚥下機能評価および指導等（2回／月）

※全職員、給食委託業者社員PCR検査（1回／月）、抗原検査（11月より2回／週）

※販売については、人混みによる新型コロナウィルス感染リスクを避ける為不参加。

令和4年度 職員研修・講習状況

月	研修・講習名	主催者	参加者	開催地
4	研修（高齢者施設等における感染制御と業務継続）（オンライン）	山口県	恒松	
5				
6				
7	感染症対策研修会	施設内研修	全職員	
8	社会福祉法人 主任／係長講座 （オンライン）	全国経営協	吉野	
9	安全運転管理者講習 （オンライン）	山口県安管協	西田	
10	防犯講習 山口県障害者虐待防止権利擁護研修（オンライン）	施設内研修 山口県	全職員 小林・福永・田中・山根	施設内
11	社会福祉施設等への応援職員派遣支援事業 応援職員向け研修会 （オンライン） 総合防火講習	山口県社協 施設内研修	小林・田中 全職員	施設内
12				
1	救命講習（AED）	山口市消防本部	対象者	施設内
2	津波・高潮避難訓練、虐待防止研修	施設内研修	全職員	施設内
3				

<特定相談支援事業所 山口秋穂園>

障害者支援施設 山口秋穂園の利用者の方を中心に相談支援を実施し、85名に対してサービス等利用計画作成実績がありました。

令和4年度市町村別計画相談等件数

	山口市	下関市	宇部市	周南市	豊浦町	岩国市	下松市	防府市	上関市	萩市	長門市	平生市	美祢市	小計
山口秋穂園	21	8	4	6	4	2	1	2	1	1	1	1	1	53
その他	22	1	2	1				3						29
合 計	43	9	6	7	4	2	4	2	1	1	1	1	1	82

	柳井市	吳市	福山市											小計	合計
山口秋穂園	1	1	1											3	56
その他															29
合 計	1	1	1											3	85

<グループホーム みなと>

日中活動や休日活動の課題に対応しながら本体施設と連携し、利用者の精神面、健康管理も維持しながら支援を行いました。

また、コロナ禍の中、安心・安全なサービス提供ができるよう感染予防に努めました。

令和4月別利用状況表

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
登録利用 者数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
月間利用 延人数	90	93	90	87	87	87	93	90	93	93	84	93	1,080